



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

UAE : 経済事情

(11、12日付現地英字紙各紙)

10月11、12日付現地英字紙各紙は、2012年度連邦政府予算が閣議承認されたと報じている。

1. 11日、ムハンマド副大統領兼首相（ドバイ首長）は、すべてのUAE国民に福祉、安全、および人並みの生活を提供するというハリーフア大統領の展望に沿い、2012年度連邦予算の最優先事項を、自国民に対する保健、教育、社会サービス、および政府サービスの改善とすることを確認した。
2. 閣議は、414億ディルハム（約9,108億円）の歳入予定額と、418億ディルハム（約9,196億円）の歳出予定額である2012年度連邦予算を承認した。
3. 歳出予算総額の47%に当たる197億ディルハムが社会サービス分野（注：一般教育、高等教育、保健、労働、社会問題、イスラム問題、文化、青少年、地域開発、ザード住宅プログラム、および他社会的便益）である。歳出予算総額の42%に当たる175億ディルハムが政府（サービス）分野（注：防衛、内務、司法、外交問題、および他連邦機関）である。
  - (1) 高等教育の向上・UAE国民に対する海外奨学金の提供等：35億ディルハム（歳出予算総額の8.4%）
  - (2) 学校環境の改善・学校のIT分野の近代化等：47億ディルハム（歳出予算総額の11.2%）
  - (3) 高度な保健サービスの確保（医療従事者の任命や新規医療施設の設立等）：30億ディルハム
  - (4) 基盤インフラ事業：16億ディルハム
  - (5) 連邦電力水長（FEWA）：50億ディルハム
4. また、閣議は、2011年度予算に6億9,800ディルハムを追加計上し、この追加予算のうち、1億4,400ディルハムは、健康管理プログラムの改善に向け、保険省に配賦される予定である。
5. 現地のエコノミストであるアマラー氏は、4億ディルハムの不足額（注：歳入予定額414億ディルハム－歳出予定額418億ディルハム）は、心配には及ばない、つまり、些細な

不足額であり、海外からの投資収入や手数料収入のわずかな増加により、容易に充当可能であるからとする。

6. 連邦予算は、UAE 全政府支出の約 11%に当たり、それ以外は、各首長国レベルで発生している。財務省データによると、石油収入は、直接、連邦予算に含まれていないが、2010 年度収入の約 3 分の 1 を構成するアブダビからの助成金が、（連邦予算に）含まれている。他方、企業収益や多様な手数料（収入）は、（連邦予算の）70%を占める。
7. 閣議は、UAE の経済パートナーシップの強化を目的として、11 の二重課税防止条約を承認した。